

# 数学 (ⅡB) 九州大学 文、教育、法、経済 (経済・経営)、医 (保健—看護)、共創

## <全体分析>

試験時間	120分	解答問題数	4題
------	------	-------	----

### 解答形式

全問記述式

### 分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

### 出題の特徴

全体的に計算量が多い

その他トピックス (入試改革の方向性を踏まえた目新しい出題など)

3次方程式の因数分解が難しい

## <大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
[1]	微積分の応用	数学Ⅱ	2つの放物線で囲まれた図形の面積の最大値を求める。	標準
[2]	空間座標	数学B	正四面体の断面積の最大値を求める。	標準
[3]	複素数と方程式	数学Ⅱ	与えられた条件を満たす3次方程式の解を求める。	標準
[4]	確率	数学A	4個のサイコロの出る目すべての積についての確率を求める。	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

## <学習対策>

教科書を中心とした標準問題をまずマスターすること。

たくましい計算力をつけること。